

シリコンライナー「アイスコンパクト」を利用した臨床の適合報告

橋本 寛、黒石 義明、菅原 貴志
〔川村義肢株式会社〕

羽佐田 和之
〔パシフィックサプライ株式会社〕

ICEROSSに代表されるシリコンライナーは、近年日本国内においても数多く処方され、良好な結果が報告されている。一方、適合不良による深刻な断端の損傷などのトラブルも報告されている。IcerossのメーカーであるOssur社では、良好な適合を得るため、下腿切断専用採型治具としてIcecastコンパクトの使用を推奨している。

Icecastコンパクトは、空気圧を用いた加圧採型治具である。空気圧の値及び、断端の引き伸ばしの値(エロンゲーション)を、採型時数値的に確認することができる。

今回、Icecastコンパクトを、外傷性、末梢循環障害など、原疾患のことなる複数の切断者の採型に用い、加圧、引き伸ばしそれぞれの数値を変更し、その組合せにより、ソケット適合変化を確認した。それぞれの差異は、1)断端長、断端周径、2)断端容積、3)装着者の主観的評価を基準とした。1)2)は陰性モデルをCADにより計測、3)はチェックソケットにより実装着により行った。